

★新着ニュース



歴史ある下関の小ねぎ産地が現地巡回・目合わせ会を開催！

下関農林事務所農業部

6月19日（火）、下関農協ねぎ生産出荷協議会が、総会とそれに併せて、小ねぎの現地巡回と目合わせ会を取引先関係者、関係機関と一緒にを行いました。

はじめに、生産者のねぎハウスを巡回し、収穫期を迎えた小ねぎの栽培状況を確認しました。濃緑色の小ねぎは、深緑色の絨毯のように生育揃いが良く、芸術的な仕上がりでした。先人から受け継いだ最良の水管理等によって、色・味・香り・日持ちの良いものに作り上げられていました。その技術は、まさに職人技と言えます。

現地巡回後は、小ねぎを見ながら、太さや葉色、葉数などを確認しました。村中会長は、「ねぎは主役になれないが、名脇役になるようないいものを作らないといけない。」と、意気込まれていました。

また、総会では、「市場の需要に応じていきたい。新たな仲間づくりを育成していこうと思う。」と村中会長から挨拶があり、総会議事は全て承認されました。

下関の小ねぎは、明治時代から栽培される名門産地です。下関農林事務所農業部では、今後も歴史ある小ねぎ産地を次世代へと受け継がれるように、関係機関と連携して支援していきます。



現地巡回の様子



目合わせ会の様子

《お問い合わせ先》

下関農林事務所農業部

TEL : 083-766-1206 FAX : 083-766-1184 メール : a17107@pref.yamaguchi.lg.jp